



第37回

JCI JAPAN TOYP 2023

授賞式典

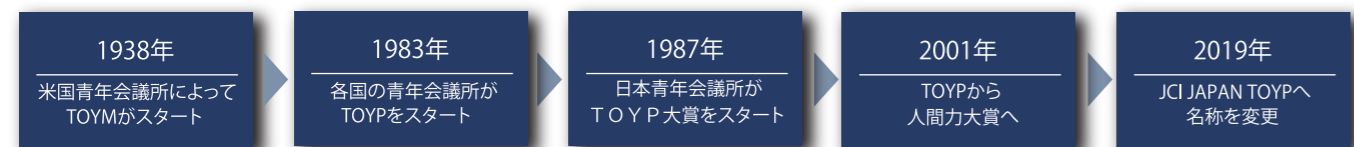
TOYPは、1938年に米国青年会議所によって始まったTOYM(Ten Outstanding Young Men-10人の傑出した(アメリカの若者たち)が起源です。

JCIでは1983年からTOYP(Ten Outstanding Young Persons=10人の傑出した若者たち)が主要事業として始まり、現在はTOYP(The Outstanding Young Persons=傑出した若者たち)として継承されています。

日本青年会議所では1987年からTOYP「Ten Outstanding Young Persons大賞」として事業を開始し、2001年からは名称を「人間力大賞(青年版国民栄誉賞)」として、人間力あふれる若者たちを発掘しその活動を広く発信する事業を継続して行ってきました。

2019年からは名称を「JCI JAPAN TOYP」として原点と本来の意味に立ち返り環境、医療、経済、政治、科学技術、文化・芸術、スポーツなどのあらゆる分野において社会に継続的なインパクトを与えることのできる可能性を秘めた傑出した若者(=地域に好循環を起こす若者)を発掘し、更なる活躍を期待して国民全体で応援する機運を広める活動を行っています。

本年においても「JCI JAPAN TOYP 2023」として日本のあらゆる分野において、社会に持続的なインパクトを与えることができる可能性を秘めた「傑出した若者(=すごい若者)」を発掘し、日本のみならず世界に向けて発信することを目的とし、受賞者の中から本年度の日本代表候補者としてJCI TOYPに申請を致します。



賞の名称及び受賞者数

👑 グランプリ	1名	副賞活動支援金 100万円
👑 準グランプリ	2名	副賞活動支援金 30万円
入賞	7名	

内閣総理大臣奨励賞/衆議院議長奨励賞/

参議院議長奨励賞/総務大臣賞/外務大臣賞/

文部科学大臣賞/厚生労働大臣賞/農林水産大臣奨励賞/

経済産業大臣奨励賞/環境大臣奨励賞/

全国知事会会長奨励賞/NHK会長奨励賞/

日本商工会議所会頭奨励賞/各協賛企業賞/他

過去の著名な受賞者 これまでの著名な受賞者

- ・橋本 聖子 TOYP大賞 (1990年)
 - ・向井 千秋 TOYP大賞 (1995年)
 - ・荻原 健司 TOYP大賞 (1999年)
 - ・東 ちづる 厚生大臣奨励賞 (2000年)
 - ・野田 聖子 エトバスノイエス特別賞 (2000年)
 - ・沢田知可子 厚生労働大臣奨励賞 (2003年)
 - ・陣内貴美子 文部科学大臣奨励賞 (2003年)
 - ・K O K I A まちづくり市民財団奨励賞 (2008年)
 - etc・・・
- そのほか、海外におけるTOYM・TOYP大賞においても、ジョン・F・ケネディやビル・クリントン、ベニグノ・アキノ、エルヴィス・プレスリーなど多くの著名人が受賞しています。



- 1987年 「TOYP大賞」(The Outstanding Young Persons)を創設。初年度は、対象を全国の青年会議所会員とし、「国際交流」をテーマに募集。
- 1988年 「地域活性化」をテーマとして開催。授賞式典を青年経済人東京会議にて行う。
- 1989年 授賞式典を赤坂プリンスホテルにてディナーショー形式を取り入れ、厳粛のなか華やかに開催。
- 1991年 開催5周年を迎え、活動の更なる充実を図ることを目的として、「TOYP倶楽部」を発足。初代会長は、1988年にTOYP大賞最優秀賞を受賞した畠田徹氏が就任。
- 1994年 授賞式典を全国会員大会 盛岡大会にて行う。また、TOYP倶楽部の方々のトークセッションやパネルなどを展示し、活動を幅広く紹介。
- 1995年 「新しい地球市民の時代」をテーマに日本人初の女性宇宙飛行士 向井千秋氏を含む10名が受賞。
- 1997年 大竹美喜氏(現アフラック創業者・最高顧問)が選考委員長に就任。現在も多大なるご支援・ご協力をいただいている。
- 1999年 授賞式典をサマーコンファレンス内でパシフィコ横浜にて開催。
- 2000年 21世紀の日本創造に向け、新たな価値観に基づき情熱をもってチャレンジしている方々を対象に、新しくエトバスノイエス特別賞を設け、野田聖子氏が受賞。
- 2001年 日本JC創立50周年、TOYP大賞開催15周年を迎え、今後のJC運動の柱でもある「人間力開発」に視点を置き、事業名称を「人間力大賞【TOYP事業】」に変更。
- 2002年 「夢をかたちに そしてかたちを実現に」をテーマのもと、TOYP事業の中軸として「人間力大賞」を開催。
- 2003年 シンボルマーク採用。
- 2006年 WEB申請方式を導入。20年目の開催として、授賞式典には多くの歴代受賞者も参加。
- 2007年 式典祝賀会を横浜大榎ホールにて開催。NPO法人人間力開発協会設立式典をグランドプリンス赤坂にて開催。
- 2008年 “学校ライブ”の活動を行う大野靖之氏がグランプリ受賞。
- 2009年 新たにシンボルマークを一般公募により採用。
- 2010年 最終選考会をサマーコンファレンスパシフィコ横浜にて開催。人間力大賞ジュニア版を開催。
- 2011年 授賞式典をサントリーホールにてフィル演奏を取り入れ豪華絢爛に開催。
- 2012年 明るい未来と世界平和の実現を目指し、社会に貢献する若者たちの活動を、更なる飛躍に繋げるための取材記録として万葉舎より人間力大賞大年鑑が創刊された。
- 2013年 2012年グランプリの伊藤文弥氏がJCI主催のTOYP2013を受賞。
- 2014年 最終選考会を初めて一般市民が自由に参加できるオープンスペースにて開催。
- 2015年 授賞式典を初めて屋外で開催。受賞者が自らの声で熱い想いを直接市民に語りかける機会を設ける。
- 2016年 プレゼンテーション会及び授賞式典のネット生中継を実施。大正大学地域構想研究所と共催。ケーブルテレビ14局にて受賞者の番組を放送。
- 2017年 最終選考会(プレゼンテーション会)を完全非公開にて開催。選考委員長として有森裕子氏を起用。過去最多となる336名のエントリーを獲得。WEB投票は4日間で21,759票の投票を頂いた。
- 2018年 選考委員長として清原伸彦氏を起用し、219名のエントリーを獲得。授賞式典後にファイナリストとマッチング懇親会を開催。
- 2019年 名称を「JCI JAPAN TOYP 2019」として原点と本来の意味に立ち返り、日本のあらゆる分野において、社会に持続可能なインパクトを与えることができる可能性を秘めた傑出した若者を発掘。「サマーコンファレンス2019」にて授賞式典を開催。
- 2020年 授賞式典をTRI-SEVEN ROPPONGI NewsPicksスタジオで開催しWEB配信。受賞者活動をNewsPicks番組「OFFRECO」で無料配信。約100万視聴回数を実現。
- 2021年 授賞式典をNewsPicksGINZAにて開催。NewsPicks番組にて「若者が見据える日本の未来」を配信し、約150万視聴回数を実現。
- 2022年 授賞式典をシーバンスホールにて開催し、WEBにてLIVE並びにアーカイブにて配信を実施。グランプリの今井咲希氏をはじめとする多くの女性受賞者を輩出。また、受賞者交流会を開催し、ビジネスマッチング推進の場を創出。



選考委員長
公益社団法人日本青年会議所
2023年度副会頭
酒井 光博

2018年度（一社）七尾青年会議所理事長。
2023年度（公社）日本青年会議所副会頭。株式会社能登風土代表取締役。石川県能登地方を中心に野菜の生産、牡蠣の養殖、飲食店の経営。「若い世代の自分たちが能登の産業を守りたい！」そんな想いで、持続可能な地域の仕組みづくりに挑戦している。




株式会社マクアケ
代表取締役社長
中山 亮太郎

2006年に株式会社サイバーエージェントに入社後、社長運転手の傍ら新規のオンラインメディアを立ち上げ、その後ベトナムでのベンチャーキャピタル事業を担当。2013年に現在の株式会社マクアケを創業し、アタラシイものや体験の応援購入サービス「Makuake(マクアケ)」をリリース。2019年12月には東証マザーズに株式を上場。大企業、中小企業、スタートアップ、個人チームなど、規模を問わず、それらが生み出すアタラシイものや体験を応援購入できる場としてサービスを拡大中。一般社団法人ベンチャー型事業承継の理事として日本全国のアトツギの背中を押す活動も推進している。



**株式会社識学 上席コンサルタント/
事業戦略本部長**
吉原 将之

米国セントラルミズーリ州立大学大学院で英語教授 法修士を取得後、米国でアカデミックアドバイザーとして留学生の学術指導に従事。帰国後、グローバル人材教育業界でキャリアを積み、インバウンド・アウトバウンド留学事業、日本語学校事業を手掛け、英国政府外郭団体 British CouncilのPRマーケティング部長、英国国立ウェールズ大学経営大学院MBAプログラムマネージングディレクターなどを歴任。




ISKA世界王者/RIZINファイター
皇 治

日本の男性キックボクサー。大阪府池田市出身。TEAMONE所属。ISKAK-1ルール世界ライト級王者。元HEATライト級王者。無類のタフネスと、歯に衣着せぬ言動で昨年末で新生K-1の中心選手として活躍。武尊選手と対戦し多くのファンに感動を与えた。RIZIN移籍後は那須川天心選手とも対戦しキックボクシング界の最強選手ふたりと対戦した数少ない選手の一人となる。



**2021年度JCI会頭/
勝尾寺 副住職**
小嶋 隆文

2019年度（一社）大阪青年会議所理事長。
2021年度JCI会頭/勝尾寺副住職。奈良時代に創建され、源氏や足利氏などの歴代の武将も勝運祈願に訪れた歴史深い「勝尾寺」の副住職。国際のネットワークを生かし、世界中の青年会議所と連携して、持続可能な世界を実現するために、コロナ禍の中、運動を実施。



**参議院議員/
自民党・税制調査会 幹事**
佐藤 啓

東京大学経済学部 / 総務省、カーネギーメロン大学行政大学院、南カリフォルニア大学法科大学院、地方自治体、総理官邸などを経て、平成28年7月第24回参議院議員通常選挙（奈良県選挙区）で初当選。令和2年9月経済産業大臣政務官・内閣府大臣政務官・復興大臣政務官に就任、令和4年7月第26回参議院議員通常選挙で2期目当選。現在、参議院国会対策副委員長、税制調査会 幹事、青年局長代理などを務める。



立憲民主党所属 衆議院議員
森田 俊和

2011年度（一社）熊谷青年会議所理事長、
2014年度（公社）日本青年会議所議長。埼玉県議会議員を経て、現在2期目。立憲民主党国会対策副委員長。環境委員会、地域・こども・デジタル特別委員会所属。有限会社ナトライフコンサルタント代表取締役（介護事業）。熊谷高校、早稲田大学政治経済学部政治学専攻、早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了、同博士課程単位取得退学。モットーは「今よりも、もっと幸せな日本をつくる！」。



株式会社FOOD LOSS BANK
代表取締役社長
山田 早輝子

FOOD LOSS BANK代表取締役社長。国際ガストロノミー学会日本代表。国連WFFマスタークラスにて活動が世界配信される。ロサンゼルス市SDG5上級戦略アドバイザー、LVMHグループVeuve Clicquotの“影響力のある女性賞”、Japan TimesのSustainable Awardなど受賞。内閣府、東京都などの委員多数兼務。2022年スペイン国王から叙勲された。




タレント/産婦人科医
丸田 佳奈

日本大学医学部医学科卒業。産婦人科専門医、タレント。2007年度「ミス日本ネイチャー」受賞。現役の産婦人科医という立場と、華やかな外見と親しみやすい性格を生かし、テレビやラジオなどのメディアを通じて幅広く活動。読売テレビ『そこまで言って委員会NP』、CBCテレビ『ゴゴスマ〜GOGO!Smile!〜』など出演多数。





**合同会社Maliy代表/
JCI JAPAN TOYP2022グランプリ**
今井 咲希

経済や社会環境にとらわれることなく平等に輝ける社会の実現を軸に、19歳で会社を設立し社会起業家としてソーシャルビジネスを展開している。これまでフィリピン売春女性に対する性教育や現在は女性の性犯罪を防止する為のオンラインプラットフォームデバイスの考案中。人々の自立を循環的かつ継続的に生み出すエコシステムづくりを目指す。

内閣総理大臣奨励賞
総務大臣賞
協賛企業特別賞
推薦：一般社団法人横浜青年会議所


アキモト リナ
秋元 里奈
株式会社ビビッドガーデン
活動カテゴリー：農業

直接販売をインターネットでできる仕組み、『食べチョク』を通じ国産食材の消費を促進していきたい。



生産者から直接食材やお花などを購入できる日本最大の産直通販サイト「食べチョク」を運営。従来の物流構造では、生産者に価格決定権がない・手取りの割合が低いという課題があったことから、生産者自身で価格を設定し消費者に直接販売できる仕組みを構築することで、新たな販路を生産者に提供している。現在ユーザー数は約80万人、生産者数は8,300軒を突破し、国内の産直通販サイトの中で認知度や利用率など9つのNo.1を獲得している。

横浜青年会議所からの推薦理由
秋元氏は日本テレビ「スッキリ」やテレビ東京「カンパリア宮殿」、TBS「Nスタ」など様々なメディアにご出演されております。農家と消費者を直接つなげる通販サイト「食べチョク」は既に約80万人に利用されており、TwitterなどのSNS（フォロワー5.7万人）を通して日々一次産業に関する発信を行ったりすることで啓蒙活動を行っています。社会に多大なインパクトを残しているため推薦いたしました。

参議院議長奨励賞
環境大臣奨励賞
推薦：一般社団法人大阪青年会議所

コジマ フジオ
小嶋 不二夫
株式会社ピリカ
活動カテゴリー：ビジネス・経済・企業・倫理・環境・ボランティア・科学技術

「科学技術の力であらゆる環境問題を克服する」というビジョンを掲げ、流出するゴミと回収されるゴミの逆転を目指す取り組み

2011年に創業した株式会社ピリカを通じて、世界100ヶ国以上から累計約3億個のごみを回収したゴミ拾い促進プラットフォーム「ピリカ」、地球6周分のごみ分布を調査したAIゴミ調査サービス「タカノメ」、国連に採用されたマイクロプラスチック流出調査サービス「アルバトロス」等を提供。ゴミの自然界流出問題の根本解決に取り組んでいます。日本を中心に世界116ヶ国でサービスを展開。

大阪青年会議所からの推薦理由
海洋プラスチック問題に対し、自然界に流出するゴミの可視化に留まることなく、自治体・民間企業を巻き込んだ持続継続型の清掃活動の促進や回収した廃棄物の再資源化まで、非常に多くの人を継続的に巻き込める仕組みを構築している事と、収益にも繋がるビジネスとして、一過性で終わらない取り組みとする事で、継続的に課題解決に対してアプローチを行う姿勢と、長期スパンで取り組む粘り強い志を高く評価したいと思いました。



衆議院議長奨励賞
厚生労働大臣賞
推薦：自薦

タカ シマ ユウ タ
高島 雄太

Yayasan Satu Jalan Bersama
(サトウ・ジャラン・ブルサマ)
活動カテゴリー：青少年育成・
世界平和・人権・ボランティア



ハンセン病快復者とその家族が、差別を受けることなく生活できる社会を実現したい。

インドネシアのハンセン病快復者が暮らす集落で、日本人とインドネシア人のボランティアとワークキャンプという活動を行っています。ワークキャンプ中は2週間集落に住み込み、道路舗装や水道整備などのインフラ整備を行います。ハンセン病への差別が根強いインドネシアで、学生自身が差別について学ぶとともに、啓発活動として近隣社会や学校で交流した快復者について話し、ハンセン病についての正しい知識を持ってもらいます。

経歴・自己PR

大学中に中国のハンセン病快復村でのワークキャンプ活動に参加。2009年から大学を1年間休学し、インドネシアの快復村に住み込み、現地の学生を集めてインドネシアでワークキャンプ活動を立ち上げました。大学卒業後はインドネシアで就職し、活動のコーディネーターとして学生を中心とした活動のサポートを行っています。



外務大臣賞
推薦：一般社団法人大阪青年会議所

ナカ タ ショウ
中田 渉

株式会社Dots for
活動カテゴリー：ビジネス・経済・
企業・青少年育成・世界平和・人権



途上国の辺境に分散した小さな多数の経済圏が、グローバルな経済圏にアクセスすることができ、その恩恵を相互に享受することができるような未来の実現。

西アフリカにあるベナン、セネガルの両国にてインターネットが接続されていないアフリカ農村部でイントラネットワークを構築しています。そのネットワーク上で村人の誰もがアクセスできる動画配信サービスの提供を行っており、今後さらに多様な価値提供を行えるデジタルプラットフォームの開発を進めています。

大阪青年会議所からの推薦理由

中田氏はアフリカ農村部向けのデジタルプラットフォームを展開する企業、株式会社Dots forを創業。村の中にイントラネットワークを安価に構築することができるd.CONNECTを開発しました。アフリカ農村に対して、圧倒的安価に無線ネットワークインフラを構築し、都市と農村の収入や機会の格差をなくす事業を展開しており、世界を変える傑出した人財だと考え推薦しました。



文部科学大臣賞
推薦：自薦

アマ ネ
海音

活動カテゴリー：モデル



義足は個性。個性を自分が認めて他人も認められる世の中に。

義足などハンディキャップを持つ人に対して日本ではまだまだ差別や偏見、否定的な意見が多いと感じています。しかし、私は右足が義足であることを受け入れており、個性として捉えています。だからこそ、金子みすゞ氏の詩にある「みんなちがって、みんないい」という詞に感銘を受けています。私たちは個々に異なる存在であり、他人とは違う部分に対して嫌な気持ちを抱くこともあるでしょう。しかし、それが私たちの独自の個性であり、より多くの人に受け入れてほしいと思っています。自身の姿を通じて、ポジティブな意見や勇気、希望を与えられる存在でありたいと考えています。そして、すべての人がチャレンジできる世界になってほしいと願っています。

経歴・自己PR

東京オリンピック開会式・東京パラリンピック開会式・GU広告CM・24時間テレビ 奇跡体験!アンビリバボー・CanCam.女性自身・News Zero.AERA現代の肖像 Forbes Japan パリューククリエイター賞 PERSOL ダイバシティー賞.GIRLS AWARD 朝日新聞 読売新聞 毎日新聞 産経新聞などなど



農林水産大臣奨励賞
推薦：一般社団法人深谷青年会議所

ノゲ ヨシヒロ
野毛 慶弘

株式会社レグミン
活動カテゴリー：ビジネス・経済・起業



自社開発したロボットにより農業における人手不足を解消し、日本の農業の生産基盤を強化し日本の食料安定供給を実現したい。

現在の活動エリアは日本有数の野菜産地の埼玉県深谷市周辺のみですが、中期的には埼玉県全域や関東地区、長期的には全国での展開を予定しています。活動としては自社で独自開発した自律走行型農業散布ロボットを用いて農業散布代行サービスを展開しています。このロボットはGPS (GNSS) とLIDERによる制御技術により高精度 (誤差を1~2cm程度) の自律走行を実現しています (特許第6700500号取得済)。

深谷青年会議所からの推薦理由

野毛慶弘氏は、ロボット・ソフトウェアを活用し農業の生産性を向上させたいという想いから地元で起業し、現在は農業の盛んな埼玉県深谷市に本社を移して活動しています。新たな技術の開発、深谷市や協力機関との連携、法人の組織構築を精力的に行う姿は、彼の調査力、企画力、行動力を示しています。自身の生活を変えることを恐れず、自分の信じた道を進む野毛氏こそ、社会を変え未来を築く人財と考え推薦します。



経済産業大臣奨励賞
推薦：一般社団法人大阪青年会議所

ウダ エツコ
宇田 悦子

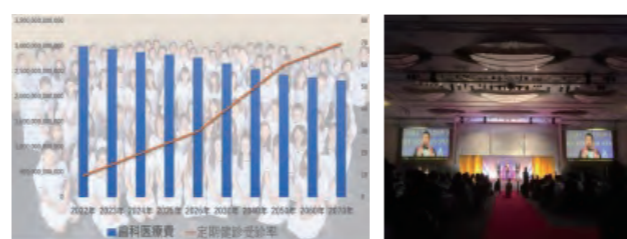
株式会社フードリボン
活動カテゴリー：ビジネス・経済・起業



「1着を大切に長く着ること」「捨てるものがない明日」をコンセプトに、未利用資源由来の天然繊維の抽出技術をつるに、生産農家に還元できる新しい仕組みづくり

沖縄にて世界初の繊維抽出技術を研究開発し、本社を置く大宜味村の村有地に国の支援も受け、世界から注目される天然繊維産業の拠点づくりを進めています。拠点は二ヶ所で、一ヶ所目は2,900平米の敷地に2023年末竣工予定、二ヶ所目は14ヘクタールの敷地に2024年工事開始予定です。海外では、台湾、中国、インドネシア、フィリピン、タイ、などパイナップルの生産国へ技術とビジネスモデルを広げるべく活動しています。

大阪青年会議所からの推薦理由
未利用資源へのアプローチに加え、地域振興や貧困農家への対策など、プロジェクト自体が非常に地域還元性、持続性の高いものになっており、今後の社会への好循環のモデルケースとなり得ます。更には、国境を越えて大学などの研究機関や国際企業、INDUKなどの政府組織、そしてJCIとも連携を行い、ネットワークを広げてより大きな社会への変革をもたらそうとしている行動力とビジョンのスケールを高く評価したいと思います。



日本商工会議所会頭奨励賞
推薦：一般社団法人横浜青年会議所

クマキ アツオ
熊木 淳雄

医療法人社団ALBA
活動カテゴリー：ビジネス・経済・起業・医療革新



「笑顔溢れる日本の未来を歯科医療の力で創る」

国の医療費削減に向け、予防治療を推進する歯科医院を国内15拠点に展開。11年間で110万人以上に診察・治療を行うと共に、予防治療の大切さを指導。また、アジア諸国における医療格差をなくす為「アジア諸国の貧富による健康寿命低下と医療技術の普及の重要性」について講演会を開催。歯科関係者が500名以上参加。さらに、国内外大学にて教授、学生に向けた技術指導や、貧困地域における保健指導を実施。

横浜青年会議所からの推薦理由
熊木氏は日本の歯科に対する予防治療を呼びかけることにより、国の医療削減だけでなく、歯から人々の健康を守る取組みをされています。また、海外の貧困地域でも、歯を磨く大切さや現地の歯科医に歯科治療の技術向上に繋がる指導をするなど、日本人だけでなく、国籍、人種問わず、人類の健康を守る取組みをされています。歯科医療から医療革新に取り組みされていることから推薦を致します。



NHK会長奨励賞
推薦：ファンレイジング・ラボ

シモ サト ユメ ミ
下里 夢美

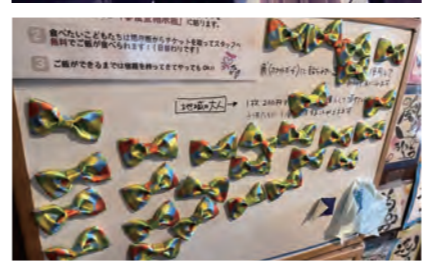
特定非営利活動法人Alazi Dream Project
活動カテゴリー：青少年育成・世界平和・人権



生まれた環境によって人生や夢が制限されず、誰もが夢を抱いて、当たり前のように平等に努力ができる社会を実現

9年間に渡り「誰もが夢に向かって努力できる社会の実現」をビジョンに、世界最貧国シエラレオネにおいて。経済的理由により教育機会を得ることが困難な児童労働に従事する子ども1,554名への復学支援を行ってきました。19年より、若年妊娠することにより勉学の機会から断絶されてしまう女の子の教育を受ける機会を守るため、問題の根本解決を目指した独自の性教育プログラムを20,936名の男子中高生に実施しました。

ファンレイジング・ラボからの推薦理由
10年前、下里氏が大学生の時、シエラレオネの厳しい教育環境の改善に貢献したいと熱く語っておられたのを覚えています。その後、法人を設立して現地での支援活動を有言実行されたことは、日本が誇る若者の一人だと言えます。一途に活動に邁進しつつ、様々な場面で多くのボランティアの協力を得ていることから、人々の途上国支援への共感を得る努力を惜しまない姿勢も感じます。今後の活躍に期待しつつ推薦します。



全国知事会会長奨励賞
推薦：一般社団法人ロングスプーン協会

カトウ ヒロアキ
加藤 紘章

一般社団法人ロングスプーン協会
活動カテゴリー：福祉・非営利活動



ご飯を食べて、大人に見守られて、元気に外を駆け回り、全ての子ども達が夢に向かって可能性にチャレンジできる社会を実現したい。

飲食店を中心とした新しい子ども食堂の形として、フードリボンプロジェクトを全国展開しています。「全ての子ども達が当たり前で夢を描きチャレンジできる世の中をつくる」をミッションに掲げて、子ども達がいつでも安心して駆け込める食事の拠りを全国に増やしていく取り組みです。「フードリボン」という子ども達に食事を提供するためのスキームを導入する飲食店が全国2万ヶ所になることを目指しています。

ロングスプーン協会からの推薦理由
加藤紘章氏は若くして全国の飲食店、その他中小企業などをはじめ多くの人に関わるプロジェクトにおいて、責任ある立場を任されており、子ども達の笑顔や日本の地域社会の活性化に貢献しています。これからの日本の未来においては、広く社会貢献活動の活性化に寄与しながら、さらに重要な役割を果たしていくと考えています。人々を支援し、若い世代からの見本となっていく人財だと考え、推薦いたしました。





会頭特別賞
推薦：一般社団法人砂川青年会議所

ナカ ヤ エリ
中谷 衣里
NPO法人北海道レインボー・
リソースセンターL-Port
活動カテゴリー：青少年育成・世界平和・人権



多様なセクシュアリティが当たり前で尊重される社会構造を創り出し、どんなセクシュアリティの人でも自身の能力を発揮できる社会を実現したい。

LGBTQ+をはじめとする、全国各地に住む多様なセクシュアリティを生きる子ども・若者をメインターゲットとしたセクシュアリティ専門LINE相談や、少人数型の居場所を運営し、年間300人以上のLGBTQ+の子ども・若者のエンパワーメントを図っています。その他、LGBTQ+当事者らの周りにはいる大人に正しい知識や現状を知ってもらう為、全道各地の教育機関や自治体にて年間50件を超える講演会を行っています。

砂川青年会議所からの推薦理由

中谷衣里氏は自身もLGBTQ+の当事者として同じ悩みを抱える全ての人の幸せの実現に向け、行政や教育機関をはじめとした様々な方々に、LGBTQ+の社会課題を訴えながら解決への希求と意識醸成に向けた運動を日常的に行っています。その行動はSDGsにおけるジェンダー平等を推進した運動であり、LOMの例会で講師としてきて頂いた際にその行動力と信念の強さに感銘を受けたことから推薦をさせていただきます。



会頭特別賞
推薦：一般社団法人豊田青年会議所

ノブ タ ユウ イチ ローウ
信田 雄一郎
Tao Haus
活動カテゴリー：教育



誰もが自分らしく伸び伸びと学べる場が、当たり前のように全国47都道府県に存在する未来を実現したい。

愛知県豊田市を中心に、社会問題にもなっている不登校生徒へのアプローチを行なっている。全国では24万人以上いる不登校生徒だが、愛知県だけでも1万7千人ほどになる。豊田市初となる小中学生向けのフリースクールを立ち上げ、日々、多くの保護者の悩みと向き合う面談を行ったり、生徒の自主自立の気持ちを育むための教育活動に邁進している。今後、全国のフリースクールの先駆的存在になるべく、事業の展開も検討している。

豊田青年会議所からの推薦理由

小中学校の不登校生徒数は文部科学省の調査結果から244,940人と9年連続で増加しており過去最多となった。元中学校教師である当人は、「子どもたちが本音で生きられる場所が必要」と説き、現代に適合した教育の在り方を追求するため、愛知県豊田市でフリースクール「Tao Haus」を立ち上げた。多様性が求められる社会情勢の中で、子どもファーストを重視し、自主自立の気持ちを育む当人を社会が求める教育者の代表として推薦する。



会頭特別賞
推薦：一般社団法人久喜青年会議所

ヤマ モト マサ コ
山本 昌子
ACHAプロジェクト
活動カテゴリー：文化・青少年育成・
世界平和・人権・ボランティア



子どもを前向きに明るい気持ちで生み育てられる環境、そして子どもを授かり産む選択を後悔しない日本を目指したい。

2016年3月1日より、児童養護施設出身者へ振袖を通して「生まれてきてくれてありがとう」を伝える活動をしています。現在の拠点は、関東、関西を中心に宮城、愛知、滋賀、岡山と全国展開しています。振袖の他にも、卒業袴の貸し出しや七五三事業、ウェディングフォトなども行っています。自身が生後4か月から施設で育った経験を活かし17歳から当事者発信活動を行っています。2019年には児童養護施設出身者3人組YouTube情報発信番組「THREELAGS-希望の狼煙-」の活動も始め、講演活動など精力的に行っています。

久喜青年会議所からの推薦理由

山本昌子氏は、誰もが生まれてきて良かったと思える社会の実現をビジョンに多角的に子ども達が成長出来る社会環境の整備を進めています。その原動力はマザーテレサやナイチンゲールのような深い「愛」です。変化の激しい世の中を生きる子ども達に対し「夢溢れる未来を描く」という今年の日本青年会議所の基本理念に最も合った人物の一人であり、山本氏の若い力が今後の日本を変えていくことを確信し、(一社)久喜青年会議所の推薦とさせていただきます。



ファイナリスト
推薦：一般社団法人大阪青年会議所

ヒロ セ エリ カ
広瀬 絵里加
WAKEAT.
活動カテゴリー：ビジネス・経済・
起業・文化・倫理・環境



誰もが楽しく美味しいご飯(幸せや恵み)を共有できる食卓(世界)、「差別のない食卓」を実現したい。

世界で最も廃棄されている食べ物の一つであるパンを再利用して、どこでも・誰でも・簡単に・短期間で(約3週間)味噌風発酵調味料に変える事のできる通称：パンミソキット(特許第7018158号取得済、特許権者及び発明者:広瀬絵里加)で、パンを廃棄から救う活動を世界、日本で行っています。現在までに204キロのパンが、ヨーロッパの一流レストランを中心にした383人の力で「パンミソ」に生まれ変わっています。

大阪青年会議所からの推薦理由

麺やパンというユニバーサルな食材と日本古来の発酵様式という組み合わせで非常にユニークなフードロスへのアプローチを行っているのは勿論ですが、前例が無いなら作れば良いという理念のもと、移動式の発酵蔵や実際に喫食できる飲食店などの新たな試みに次々に挑戦する姿勢と、世界をまたにかけるワールドワイドな行動力、多くの人を巻き込む若い世代ならではのアプローチを意欲的に行っていく姿勢を高く評価したいと思いました。



ファイナリスト
推薦：一般社団法人豊田青年会議所

ハス オ チ サ コ
蓮尾 智紗子

Move on!!
活動カテゴリー：ビジネス・経済・起業



「大切なものがちゃんと溢れている未来をつくる」をミッションに、「ひと・地域・社会の幸せにつながるブランド」をビジョンにしています。

かつて養蚕が盛んだった愛知県豊田市を舞台に、養蚕家さんとタイアップした豊田シルクのアパレルブランド「Cafco.dalla (カフコ・ダラ)」を立ち上げました。豊田、そして日本の伝統産業を呼び戻しながら、心も体も元気になるシルクアイテムの制作・販売をしています。Cafcoは、「飼ふ蚕(こ)」と呼ばれたお蚕さんに、dallaは愛知の言葉に由来しています。愛知から新しい価値と社会づくりに取り組みます。

豊田青年会議所からの推薦理由

日本の伝統産業が衰退していく中、養蚕家さんとタイアップし、繭・糸からシルク製品を手掛けるアパレルブランドをクルマの町豊田市に立ち上げられました。環境汚染産業2位のアパレル産業で「ひと・地域・社会の幸せにつながるブランド」をビジョンに掲げられ、環境問題・社会課題に向き合いながら地域・社会を巻き込んだ活動をされている蓮尾氏を当青年会議所から推薦いたします。



ファイナリスト
推薦：公益社団法人埼玉中央青年会議所

タ ナカ
田中 れいか

一般社団法人たすけあい
活動カテゴリー：青少年・平和・人権



心理的理由でドロップアウトする子を少なくするために社会的養護の認知度を上げて理解ある社会をつかっていき、生い立ちに関係なく誰もがなりたい自分になれる社会を実現します。

予期できない災害や事故、親の離婚や病気、また不適切な養育を受けているなどさまざまな事情により、児童養護施設等で暮らしている子どもたちへの支援事業を行なっています。たすけあいでは①情報サイトとYoutubeで社会的養護の現状を発信する発信事業②寄付したい人と児童福祉施設をつなぐプラットフォームを運営する寄付マッチング事業、別法人では奨学金事業（一般社団法人ゆめさぼ代表理事）に取り組んでいます。

埼玉中央青年会議所からの推薦理由

社会的擁護の分野は、どうしても虐待など負の側面が先行し、あたかも児童福祉施設そのものまでもがネガティブに捉えられてしまう傾向にあります。しかし、田中氏は当事者でありながらも社会的擁護を数字ベースの客観的視点から発信することで、正の側面にもスポットライトを当て、私たちに気づきを与えてくれます。全ての理解は知ることから始まる。彼女の活動は確実に社会的擁護への理解促進に繋がると確信しています。



ファイナリスト
推薦：一般社団法人朝霞青年会議所

シースタイル ヤツリガクラ シオ ヒ ガリアサリ
C-Style (八剣咲羅・潮干狩網)

株式会社C-PROエンターテイメント
活動カテゴリー：倫理・環境



社会がいじめや人権問題と向き合い、優しい世の中を実現することによって日本からたった一つのいじめがなくなる未来を実現したい。

日本全国、主に首都圏を中心に行うライブ活動で、いじめ反対の歌「pink」を通じ参加者にいじめ反対の意識醸成をしています。最近では、増加傾向にあるネット上のいじめ撲滅に取り組むため、埼玉県蓮光寺の住職と日本初「ネット誹謗中傷の駆け込み寺」を構築し、全国のネットいじめに苦しむ被害者に寄り添う活動を始めています。具体的には私たちと共に、僧侶、弁護士、IT企業が連携して被害者、加害者の救済を行なっています。

朝霞青年会議所からの推薦理由

いじめや差別が起きてしまっている社会課題に対して、アイドル活動を通じてファンのみではなく、小中学生や高校生など若年層に対していじめ反対の啓蒙活動をされています。皆に親しみやすいアイドルという本業を通じて人権問題に取り組む姿は、皆が生きやすく笑顔で過ごせる社会をみんなと共に作り出し、社会にインパクトを与えることのできる可能性を秘めた傑出した若者であると考えます。



ファイナリスト
推薦：一般社団法人大阪青年会議所

ナグ ヤ ケ ン ジ
殴られ屋KENJI

活動カテゴリー：青少年育成・世界平和・人権



世界平和は貧困や戦争で命の危険を脅かされることなく、選択の自由がある世の中。明日を生きたいのに生きられない子どもたちを救いたい。

現在はフィリピンを中心に活動しています。活動内容としては国内外問わず殴られ屋というパフォーマンスを中心に活動しています。過去には日本以外にもスペインやタイなどでもパフォーマンスをし、現地の方に大盛況でした。直近ではフィリピンに長期滞在し、パフォーマンスをしながら、パフォーマンスで得た収益でスラム街の子どもたちにお菓子を配るなどし、子どもたちが笑顔になれる活動をしています。

大阪青年会議所からの推薦理由

殴られ屋というパフォーマンスでキックボクシング王者の那須川天心選手やYouTubeでも成功を収めている朝倉未来選手などとコラボし若い方に認知度が高い方です。貧困地域の子どものために少しでも元気になってほしいとの思いでフィリピンに滞在し現地で殴られ屋をし、得た収益でお菓子を購入し配布しており若いながらも慈善活動にも積極的な方です。世界に向けて傑出した人材として排出できると考え推薦しました。



ファイナリスト
推薦：一般社団法人人間青年会議所



イルマニア
活動カテゴリー：ラッパー

入間市から埼玉県、埼玉県から日本中、さらには世界へと笑顔の輪を繋げていきたい。

埼玉県入間市を中心に、日本全国のパーティー会場やお祭りでオリジナル楽曲の歌を唄い、ダンスや派手な衣装で全国をお祭り騒ぎにしています！さらに、様々なメディアを通して『パーティービーボーイルマニア』の魅力やマインドを世界に向けて発信し、地元である『埼玉県入間市』の知名度アップに努めています！

人間青年会議所からの推薦理由

「月曜から夜ふかし」という番組を通じて同郷である「入間市」の知名度を著しく高めてくれた彼の貢献度は、インフルエンサーとしても十二分な働きをしてくれていると確信しています！そして、彼の類まれな行動力とインパクトこそ、多くの方の心を掴み、誰よりも楽しい気持ちにさせてくれると思い推薦しました。



ファイナリスト
推薦：一般社団法人箕面青年会議所



ヒラノ アイ
平野 愛
PORTFOLIOS株式会社
活動カテゴリー：ビジネス・経済・企業・倫理・環境

多様性や女性への支援と注目が増えてきている今の流れに対し、ロールモデルとしてきっかけを与える一人になりたい。

世界に飛び出して新しい挑戦をする女性起業家。日本は、世界に比べるとスタートアップ企業数が少なく、女性起業家ももっと活躍できる場が生まれることを願って、開拓者として挑戦し続けている。日本をルーツに持ちながらも海外生活の経験が豊富で、その中で培った数々の経験をビジネスに還元するバイタリティは常に周りをどきどきさせてくれる。

箕面青年会議所からの推薦理由

世界に飛び出して新しい挑戦をする女性起業家。日本は、世界に比べるとスタートアップ企業数が少なく、女性起業家ももっと活躍できる場が生まれることを願って、開拓者として挑戦し続けています。日本をルーツに持ちながらも海外生活の経験が豊富で、その中で培った数々の経験をビジネスに還元するバイタリティは常に周りをどきどきさせてくれる力を持つ方であり、その行動力は飛び抜けていますので、推薦させていただきます。

JCI JAPAN TOYPに於きまして、下記の通り3回の選考を経て傑出した若者を発掘しました。

実施日時及び会場

2023年 4月8日	第一次選考（書類選考）
4月11日～16日	第二次選考会第1ステージ 各LOM理事長、各地区協議会会長、 各ブロック協議会会長によるWEB投票
4月18日～23日	第二次選考会第2ステージ 一般市民等によるWEB投票
5月21日	最終選考会 最終選考委員による選考



一次選考会の様子



最終選考会の様子



公益社団法人 日本青年会議所
第72代会頭

麻生 将豊
Masahiro Aso

平素より公益社団法人日本青年会議所の運動に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。「JCI JAPAN TOYP 2023」開催に際しまして、内閣府、各省庁、関係団体をはじめとする多くの皆様にご理解いただき、ご協力を賜ったことを重ねて御礼申し上げます。

本年度、日本青年会議所は「夢溢れる未来を描き 世界に冠たる日本を取り戻す」を基本理念に掲げ、スローガンを「Drive our dreams 日本の魅力で世界を席卷しよう」のもと運動を展開しております。本年5月には新型コロナウイルスが5類感染症に変更されました。生活や移動の制限が緩和され、人々は自由を取り戻し、国内では経済が復活し始めています。今、世界は歴史的に見ても大きな分岐点を迎えています。我々としては、これまでの固定概念にとらわれず、柔軟に対応していくことで新たな時代の扉が開かれるのだと思います。

JCI JAPAN TOYPは1938年にアメリカから青年会議所によってTOYM(Ten Outstanding Yang Man=10人の傑出した(アメリカの)若者たち)として始まり、現在はTOYP(The Outstanding Young Persons=傑出した若者たち)として継承されています。日本青年会議所では1987年からTOYP「The Outstanding Young Persons大賞」としてスタートし、2001年からは名称を「人間力大賞(青年版国民栄誉賞)」と変更していましたが、2019年に改めて「JCI JAPAN TOYP」へ名称を変え継続して行ってきました。

JCI JAPAN TOYPは、本年度で37回目を迎える歴史ある

事業です。環境、医療、経済、政治、科学技術、文化、芸術、スポーツなど、あらゆる分野において、社会に持続的なインパクトを与えられることができる可能性を秘めた、地域で好循環を起こす若者を全国より発掘し、世に広く発信することで、地域により良い影響を与えるのが本事業です。JCI JAPAN TOYPは、夢に向かって努力し、夢の実現に向けて邁進している若者たちの輝かしいステージです。彼らは様々な分野で素晴らしい成果を上げ、社会に貢献しています。地域の発展に向けて皆様にも大きなインスピレーションを感じていただき、未来を拓く原動力となれば幸いです。

本年度の受賞者の特徴として、日本国内のみならず世界を舞台に活動する若者の活躍が目立ちました。日本の若者の底力を目の当たりにし、これからの日本の未来に希望を感じずにはいられません。

結びとなりますが、現在では社会の課題をビジネスで解決したいという“ソーシャルビジネス”が新たな風潮となっています。日本青年会議所では、自らが住み暮らす地域の課題に取り組む若者に光を当て、彼らの影響力をさらに高めることで、地域社会に好循環を起こしたいと考えています。各賞を受賞された皆様が、今後も全国、さらには世界へ活動の場が広がるよう日本青年会議所は全力で応援していくことをお誓い申し上げ、主催者代表の挨拶とさせていただきます。



公益社団法人 日本青年会議所
地域グループ TOYP委員会
委員長

古賀 久達
Hisamichi Koga

「JCI JAPAN TOYP 2023」開催にあたり

「JCI JAPAN TOYP2023」開催に関わっていただいたすべての皆様に、心から感謝申し上げます。本年度JCI JAPAN TOYPは37回目の開催となりました。歴史に根ざした素晴らしい事業の担当をさせていただき、心からお礼申し上げます。2023年度基本理念「夢溢れる未来を描き 世界に冠たる日本を取り戻す」、そしてスローガン「Drive our dreams 日本の魅力で世界を席卷しよう」のもと、第72代麻生会頭のリーダーシップの下、運動を展開して参りました。

今回は、日本国内はもちろん世界中から多くの方にエントリーいただき、心より感謝いたします。今年は「世界」にフォーカスして募集と選考を実施しました。世界で活躍する日本人の皆様にエントリーいただき、選考会では現在展開されているご自身の事業への想いと、今後の活躍に期待を寄せるプレゼンテーションをいただきました。若い力が社会的な変化をもたらす力に直結しており、TOYP事業がその才能を世に知らしめる素晴らしい機会であると再認識いたしました。このような傑出した若者を推薦いただいた皆様に、この場を借りて心から感謝申し上げます。

選考会においては、第一次選考から最終選考会に至るまで多くの方にご協力いただきました。特に、最終選考会での選考員の皆様には、長時間にわたりファイナリスト一人ひとりに対して厳密な審査をしていただき、その結果、無事にこの度の授賞式典までたどり着くことができました。選考員の皆様には、重ねて心か

らの感謝申し上げます。

また、授賞式典では、4年ぶりにサマーコンファレンスでの開催を実現し、全国の青年会議所メンバーの皆様にも本事業の意義と素晴らしさをお伝えすることで、次年度以降一層TOYP事業が発展するよう計画してまいりました。著名な方々をプレゼンターにお招きし、この式典が受賞者の人生において重要な一ページとなり、今後の活動に大いなる糧となることを願っております。受賞者の皆様がさらなる飛躍を遂げられることを心から祈念しております。

そして、「JCI JAPAN TOYP2023」事業を完遂できたのは、多くの協賛企業の皆様のご協力があったおかげであります。この度、素晴らしい事業を支えるためにご協賛いただいたすべての企業の皆様にも心から感謝いたします。皆様のご支援とご協力なしには、この式典の開催を達成することはできませんでした。ご協賛いただきました皆様のおかげで本式典を開催できることを深く感謝いたします。

協賛企業の皆様のご支援は、私たちの活動にとって大きな励みとなりました。今後もTOYP事業をさらに良くして参りますので、変わらぬご支援をいただけますようお願いいたします。最後に、地域社会で活躍する傑出した若者を発掘し、地域に素晴らしいキッカケを提供する本事業を継続することが、明るい豊かな社会の実現に大いに資すると確信しております。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願いいたします。



在宅介護 OSEWATAKUHAIBIN
お世話宅配便

有限会社 在宅介護お世話宅急便

佐賀県唐津市神田 2074-3

TEL : 0955-74-3930

<https://www.osewa.co.jp/>



株式会社 REVIVAL HOME
大阪府大阪市西区江戸堀1-4-29
太陽ビル6F
TEL : 06-6485-8617
<https://revival-home.co.jp/>



株式会社ミロク情報サービス
東京都新宿区四谷4-29-1
<https://www.mjs.co.jp/>

A FACTORY
エー・ファクトリー株式会社
東京都中央区銀座 1-27-12
キャビネットビル 4階
TEL : 03-6231-1995



豊かな大地で育った九州のお茶

株式会社 川原茶業

佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲 4251

TEL : 0954-66-2166

<https://www.nabeshimahan.jp/>

生きのこる

陸軍特攻飛行隊のリアル



山本 一清。



GENTOSHA

幻冬舎 刊
全国の書店

amazonで
お求め下さい



不動産のつぼ

町田市・相模原市近郊で弁護士への相談は
町田神永法律事務所

東京都町田市森野 1-35-7 町田北口ビル 3階C室
TEL : 042-860-6051 (直通)
<http://www.machida-kaminagalaw.jp/>

全ての人にデジタルの恩恵を
株式会社エイド
茨城県古河市牛谷1704-2
TEL : 0280-32-2206
<https://eid.co.jp/>

Total Clean Service
有限会社トータルクリーンサービス
埼玉県狭山市富士見1-10-17
<https://www.tcs-reform.co.jp/>

Koga Mokuzai
株式会社古賀木材センター
佐賀県小城市三日月町久米 1350 番地
TEL : 0952-73-4114

株式会社
DENKEN
次の時代へ、次の技術で。

ENDO SYSTEM
株式会社 遠藤システム
東京都千代田区平河町2-14-3
<http://www.endosystem.co.jp/>

(株)江崎しろあり
佐賀県佐賀市大財北町6-8
TEL : 0952-27-1818

学童保育
WAKUWAKU
<https://www.g-jump.com/>

あなたに寄り添うように
いつまでもまごころのお手伝いをします
株式会社 おおば
埼玉県所沢市緑町4-44-7
<http://ohba-ceremony.com/>

高松建設
TakaMatsu

株式会社
池田事務器
愛知県豊田市御幸本町 1-193
TEL : 0565-28-0518
<https://www.ikj.co.jp/>

楊柳亭
ようりゅうてい

佐賀トヨタ
佐賀市嘉瀬町大字扇町 2480
TEL : 0952-24-4171
<https://www.sagatoyota.co.jp/>

保険を通じてお客様をお守りし、
「あんしん」で豊かな生活を支えます。
株式会社上林保険事務所
埼玉県熊谷市宮町2-50
TEL : 048-521-8188

再生可能エネルギーをより良い未来のために
株式会社エコグリーン開発
埼玉県白岡市西10-16-14
TEL : 0480-53-5842
<https://www.ecogreenkaihatu.com/>

EGUCHI
私たちは新しい資源を創ります
江口金属株式会社

西部機材株式会社
佐賀県佐賀市鍋島町森田83-6
TEL : 0952(31)1516

楊柳亭
ようりゅうてい

造園・土木・設計・施工・管理
株式会社拓乃総庭
埼玉県蓮田市大字黒浜2855-1
<https://www.takunosoutei.jp/>

昭和26年の開設以来ずっと、親切・丁寧が信条です。
倉持税理士法人
埼玉県久喜市南1-7-24
TEL : 0480-21-0763
<https://kuramochi-tax.com/>

地域に必要とされる企業を目指します。
TenzanKankyo
有限会社天山環境開発工業
佐賀県小城市牛津町乙柳867番地7
TEL : 0952-66-1356

新座薬師
蓮光寺
埼玉県新座市馬場 1-9-3
<https://renkouji.jp>

DTP・HP制作・看板製作・ノベルティ製作
朝日印刷株式会社
埼玉県春日部市一ノ割2-1-30
TEL : 048-736-3901

TOYP